

2025 年 8 月 21 日発行

(公社)化学工学会 粒子・流体プロセス部会

<https://scej-fpp.org/partluid/newsletter/>

部会長巻頭言 ～夏のご報告～

部会員の皆様には、日頃の部会活動にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここ数年続く中でも特に凄まじい猛暑の夏、会員の皆様におかれましてはお元気でお過ごしでしょうか。夏期セミナー、講習・講演会も多く開催される時期ですが、猛暑に負けない活発な活動を期待いたします。

今回のニュースレターでは粒子・流体プロセス部会の活動トピックスをお知らせします。

まずは部会賞の応募方法の変更についてです。大きな変更はプレゼンテーション賞をエントリー制としたことです。これまで対象シンポジウムにおける学生発表を全て自動エントリーしていましたが（辞退可）、今回の秋季大会から各発表者の意思確認を行うエントリー制に変更しました。部会賞に応募している自覚をもって発表する状況となること、受賞後の煩雑な手続きが解消されることに効果が期待されます。また、後述の記事にもあるように、全ての部会賞の応募が Google Forms を使ったオンラインで行えるようになりました。より多くの方々の応募を期待しています。

今年度のシーリングについて報告します。過去3年間の総支出の平均額の1.5倍を超える遊休資産を化学工学会本部に移管するシーリング制度ですが、各分科会、会員各位の御努力もあり、本部会は昨年度に引き続き、本年度も本部への移管はゼロとなりました。内訳を見ると分科会毎に支出、遊休資産額ともに大きな変動がなく、小康状態といえる状況です。前号のニュースレターにも書きましたが、部会、分科会活動の活性化、今後の基金解除に伴う遊休資産化の観点から、各活動で収益を上げ、それに見合う有意義な支出を増やし、遊休資産の上限額を上げるという状況を目指す必要があります。

2025 年度後半の部会イベントとしては、秋季大会、MMPE2025、若手研究者・技術者を対象とした見学講演会・交流会があります。今回の秋季大会は INCHEM と連動しており、多くの参加者が期待されます。活発な議論をお願いいたします。MMPE2025 (Multiscale Multiphase

Process Engineering) は気泡・液滴・微粒子分散工学分科会が中心となり部会が主催する国際会議です。多くの講演、参加者を期待すると共に、部会として今後も分科会の活動に協力していくつもりです。今年度の「若手研究者・技術者を対象とした見学講演会・交流会」は 12 月 1 日に対面形式で開催されます（詳細は若手女性育成プロジェクトの項）。学生の企業研究、就職支援の場でもありますが、昨今は若手社員が会社の垣根を越えて情報交換、交流する得がたい機会になっていると思います。奮っての参加をお待ちしています。

(部会長・仁志 和彦(千葉工業大学))

2025 年度 部会幹事会報告

2025 年 3 月 12 日(水)に化学工学会第 90 年会 G 会場(東京理科大学内)にて 2024 年度第 2 回定例幹事会、および 2024 年度総会が開催されました。幹事会、および総会の議事録 PDF ファイルはいずれも部会 HP からご覧いただけます。

<https://scej-fpp.org/partluid/proceedings/>

なお、会員の皆様に関係しますので、部会シンポジウム賞規程の改定について改めてご案内させていただきます。9 月に芝浦工業大学で開催される第 56 回秋季大会より、シンポジウム賞・プレゼンテーション賞がエントリー制に変更されます。既にエントリーは受付終了となっておりますが、次年度以降も同様にエントリー制となりますので、部会 HP、秋季大会 HP の部会主催の各シンポジウムの趣旨説明をご参照頂けますようお願いいたします。なお、シンポジウム賞・奨励賞はもともとエントリー制となっており、変更はありません。

(事務局・小林 大祐(東京電機大学))

2025 年度 粒子・流体プロセス部会賞 (奨励賞・プレゼンテーション賞)

第 56 回秋季大会における粒子・流体プロセス部会企画のセッション (SY-52～56) では、2 つのシンポジウム賞を設定しています。奨励賞

(対象: 37歳未満の正会員), プレゼンテーション賞(対象: 学生会員, 社会人ドクター除く)であり, 今年度よりいずれもエントリー制となりました。多数のエントリーありがとうございます。なお, 来年度以降は, 期日までにエントリーがなかった発表は審査対象外となりますので, ご注意下さい。

(シンポジウム賞担当・菰田 悦之(神戸大))

2025年度 粒子・流体プロセス部会賞 (フロンティア賞)

2025年度の粒子・流体プロセス部会フロンティア賞候補論文の推薦を募集しています。2024年9月から2025年8月までに化学工学論文集、J. Chem. Eng. Japan など化学工学に関連する国内外の学術雑誌や国際会議等での査読付きProceedingsに掲載された論文で, 本部会会員が著者になっているフロンティア性の高い優秀な研究論文を対象とします。締切は10月7日です。詳細につきましては, 部会のHP (<https://scej-fpp.org/partfluid/frontier/>)をご覧ください。ご応募をお待ちしております。

(フロンティア賞担当・立元 雄治(静岡大学))

2025年度 粒子・流体プロセス部会賞 (動画賞)

2025年度の粒子・流体プロセス部会動画賞の募集を開始しました。化学工学会第56回秋季大会における粒子・流体プロセス部会企画のシンポジウム

SY-52 熱物質流体工学の最前線 2025

SY-53 流動層の最前線 2025

SY-54 粉体プロセスの進展 2025

SY-55 活躍の場を広げるミキシング技術
～新たな分野横断を目指して～

SY-56 気泡・液滴・微粒子分散工学 2025
の発表において優秀な動画をご発表いただいた方を対象に, 動画賞を設定しています。

動画賞は研究作品, 技術作品, 教育作品の3部門ございます。受賞者には, 翌年の化学工学会第91年会時に「動画賞」授賞式を行い, 併せて作品鑑賞会を実施する予定です。

また, ご応募いただいた方のうち, 希望者の方には審査終了後に部会ホームページへ動画作品のリンクを行います。情報発信手段として, 是非ご活用いただければ幸いです。皆様からの奮って

のご応募をお待ちしております。

詳細はこちらをご覧ください。

<https://scej-fpp.org/partfluid/movie/>

(動画賞担当・長津 雄一郎(東京農工大学))

2025年度 粒子・流体プロセス部会賞 (技術賞)

現在, 2025年度の技術賞の募集を行っております。自薦・他薦は問いません。応募締切は10月7日(火)です。以下のホームページより募集要項, 候補者推薦用紙, 技術賞規程をダウンロードできます。

<https://scej-fpp.org/partfluid/technology/>

部会会員の皆様からの多数のご応募をお待ち申し上げます。

(技術賞担当・岩崎 智宏(大阪公立大))

2025年度 部会セミナー

2017年度より, 部会セミナーは部会総会とともに年会のセッションの一つとして開催されております。粒子・流体プロセス部会奨励賞, フロンティア賞, 技術賞, 動画賞の受賞講演を下記の通り行う予定です。多数の方のご参加をお待ちしております。

【令和7年度 部会総会・部会セミナー概要】

日時: 令和8年3月年会初日午後

場所: 第91年会の粒子・流体プロセス部会関連の発表会場を予定

プログラム:

- 部会幹事会
- 部会総会
- 部会セミナー

部会賞受賞記念講演

- ・プレゼンテーション賞(奨励賞)(選考中)
- ・フロンティア賞(募集中)
- ・技術賞(募集中)
- ・動画賞(選考中)

詳細が決まり次第, 部会のメーリングリスト等を利用してお知らせ致します。

(部会セミナー担当・島田 直樹(住友化学)
水田 敬(鹿児島大学))

若手女性育成プロジェクト

今年度も恒例の「第13回若手研究者・技術者を

対象とした見学講演会および交流会」を 2025 年 12 月 1 日に、株式会社ダイセル網干工場での開催を予定しております。

昨年より対面開催を再開しており、オンラインでは体験できない工場訪問や講演の聴講は、若手技術者や学生の方にも貴重な体験となります。

また、講演会後には懇親会も計画しており、講演者や参加者同士の活発な交流ができるものと思います。学生さんは就活を見据えての企業調査としてもご活用頂けます。

粒子・流体プロセスにご興味があれば、どのような方でも気軽に参加頂けるイベントですので、ぜひ参加をご検討ください。

(若手女性育成プロジェクト担当・
伊奈 智秀(ダイセル))

分科会からのお知らせ

熱物質流体工学分科会

第 56 回秋季大会では、大会 1 日目に、SY-52 部会シンポジウム「熱物質流体工学の最前線 2025」を開催します。13 件の講演が行われる予定です。奮ってご参加ください。

大会前日の 9 月 15 日には、熱物質流体工学セミナー 2025 を開催いたします。多数のお申し込みをお待ちしております。

【熱物質流体工学セミナー 2025】

2025 年 9 月 15 日(月、祝日) 14:00~17:40(13:40 開場)

●会場: 芝浦工業大学豊洲キャンパス内(現在教室調整中)

●プログラム

14:00-14:05 開会挨拶

14:05 -15:05 (講演 45 分、議論 15 分)

山田 真澄 先生(千葉大学)のご講演
「微細構造とマイクロ流路の統合によるバイオ粒子分離技術の新展開」

15:05-15:20 休憩

15:20-16:20 (講演 45 分、議論 15 分)

仲村 英也 先生(大阪公立大学)のご講演
「粉体の混合・造粒のシミュレーション技術の開発」

16:20-16:35 休憩

16:35-17:35 (講演 45 分、議論 15 分)

古川 琢磨 先生(芝浦工業大学)のご講演
「極限環境下の生体伝熱のモデリング」

17:35-17:40 閉会挨拶

18:30 ごろ- 芝浦工業大学豊洲キャンパス近くで、意見交換会

●参加費: セミナーは無料

意見交換会: 5,000 円を予定(学生は半額)

●申込み方法: 下記 Google フォームより。

<https://forms.gle/dL1W1HZAPURygRyz5>

●申込み締切: 9 月 1 日(月)

意見交換会の準備の都合上、上記期日でいったん締め切りますが、当日までセミナー参加のお申込みは受け付けます。

(分科会代表・長津 雄一郎(東京農工大学),
分科会副代表・日出間 るり(名古屋大学))

気泡・液滴・微粒子分散工学分科会

第 56 回秋季大会ではシンポジウム「気泡・液滴・微粒子分散工学 2025」が第 2 日目に開催されます。

第 1 日目の夕方には恒例の「気液固分散工学サロン」を予定しております。興味のある方はぜひご参加を検討よろしく申し上げます。木山景仁先生(埼玉大学)から「気液界面における液膜・液滴形成の高速画像および音響計測」と題してご講演いただく予定です。詳細はメールまたは HP にてご案内予定です。お申込みは <https://forms.cloud.microsoft/r/JassESQ7fm> から可能です。会員の皆様の積極的な参加をよろしく申し上げます。

(分科会代表・島田 直樹(住友化学),
分科会副代表・水田 敬(鹿児島大学))

粉体プロセス分科会

第 56 回秋季大会では第 1 日に SY-54 部会シンポジウム「粉体プロセスの進展 2025」を開催します。12 件の講演が行われる予定です。奮ってご参加ください。また、本分科会主催の研究発表講演会「第 4 回粉体プロセス研究会」を、化学工学会吹田大会 2025(2025/11/11~12)において開催する予定です。会員外の参加も大歓迎ですので、是非ご参加下さい。

本年度、本分科会は以下の共催行事を行いました。

・2025 年度第 1 回粉体グリーンプロセス研究会(7/23@兵庫県立大学(姫路市))

・第 20 回機能性粉体プロセス研究会(7/24@東北大学(仙台市))

今後も本分科会では粉体材料、粉体プロセスに関するシンポジウムを積極的に共催・協賛してい

きたいと考えております。共催・協賛のご依頼は分科会代表までお寄せください。

(分科会代表・岩崎 智宏(大阪公立大),
分科会副代表・吉田 幹生(同志社大))

流動層分科会

化学工学会 第56回秋季大会の第1日にSY-53 [粒子・流体プロセス部会シンポジウム] 流動層の最前線 2025 を開催します。2件の招待講演と10件の一般講演がございます。なお、本シンポジウムは、これまで化学工学会秋季大会とは別開催の第31回流動化・粒子プロセッシングシンポジウムに相当します。

(分科会代表・押谷 潤(岡山理科大学),
分科会副代表・立元 雄治(静岡大学))

ミキシング技術分科会

今年度から代表・副代表・事務局が、菰田(神戸大)、春藤(プライミクス)・増田(阪公大)の新体制となりました。第55回秋季大会ではシンポジウム「ミキシング技術の最前線 2024」が第2日目午後と第3日目の両日に渡って開催されます。攪拌技術に関する多様な発表がありますので、皆様の参加をお待ちしています。

また、8月26,27日には、当分科会主催の夏期セミナー「攪拌を支えるコアテクノロジーの現在地」が博多駅前で開催されます。詳細は、当分科会ホームページのトップページをご覧ください。なお、申込締め切り間近ですので、ご興味がおありの方は急ぎお申込み下さい。

(分科会代表・菰田 悦之(神戸大学),
分科会副代表・春藤 晃人(プライミクス))

部会ニュースレター編集後記

ニュースレターの原稿をご執筆いただいた皆様、ご多用の中ありがとうございました。おかげさまでニュースレター33号も無事発行することができました。温暖化の影響からか最高気温更新のニュースが各地で連日報道される厳しい暑さが続いています。どうかお体にお気をつけてお過ごしください。このニュースレターが部会活動の情報提供に寄与できましたら幸いです。

(ニュースレター担当・春藤 晃人(プライミクス),
日出間るり(名古屋大学))

部会(分科会)への入会方法

■化学工学会の個人会員の方は、化学工学会HP(<http://www.scej.org/>)の「各種申込>部会入会>(分科会選択を忘れずに)」より、お申し込み下さい。eメール変更などは化学工学会HPでのみ行えます。

■非化学工学会会員の方で、本部会の法人特別会員、特別個人会員入会をご希望の方、退会をご希望の方、eメール変更等のお問合せは**直接ご希望(ご所属)の分科会にご連絡下さい。**

■その他、ご不明な点がありましたら<https://scej-fpp.org/partluid/info.php>に掲載しています部会事務局までお問合せください。